

国海安第 73 号
国海外第 165 号
平成 29 年 6 月 30 日

外国船舶協会 専務理事 殿

国土交通省海事局安全政策課長

国土交通省海事局外航課長



特定外来生物の国内への侵入防止に係る対応について

平成 29 年 5 月 26 日に兵庫県尼崎市において、「ヒアリ (Solenopsis invicta)」が輸入コンテナの内部で発見され、その後の調査により 6 月 16 日に神戸港、6 月 29 日に名古屋港においてもヒアリが発見されております。また、6 月 21 日に神戸港、6 月 22 日に大阪港において、「アカカミアリ (Solenopsis geminata)」が発見されております。

最近国内で相次いで発見されたこれらの蟻は、接触した場合に健康上重大な問題が生じる可能性があることから、法律に基づき、発見され次第、速やかな駆除が求められます。

つきましては、これらの蟻の国内への侵入を防ぐため、下記のとおり周知を頂きますようお願い致します。

記

1. 周知内容

別添のとおり。

2. 周知対象者及び周知方法

ヒアリ又はアカカミアリの生息地及び生息が疑われる地域から日本へ輸入されるコンテナ貨物を取り扱う荷主等の関係者に対して、適切な方法により周知をお願い致します。

(別添)

特定外来生物の日本への侵入防止に係るお願い

平成 29 年 5 月 26 日に兵庫県尼崎市において、「ヒアリ【参考】」が輸入コンテナの内部で発見され、その後の調査により 6 月 16 日に神戸港、6 月 29 日に名古屋港においてもヒアリが発見されております。また、6 月 21 日に神戸港、6 月 22 日に大阪港において、「アカカミアリ」が発見されました。

最近、日本国内で相次いで発見されたこれらの蟻は、接触した場合に健康上重大な問題が生じる可能性があることから、法律に基づき、発見され次第、速やかな駆除が求められます。

つきましては、これらの蟻の日本への侵入を防ぐため、日本へ輸出されるコンテナへの貨物の積み込みに際しては、下記のとおり注意を頂きますようお願い致します。

記

1. 日本へ輸出されるコンテナの内部にヒアリ又はアカカミアリのような蟻が混入しないよう注意すること
2. コンテナを開放する際には、注意して扉を開放するとともに、万一、コンテナ内部にヒアリ又はアカカミアリのような蟻が混入した場合には、ヒアリ又はアカカミアリをはじめ毒性がある蟻である可能性があることに十分に留意して、除去に努めること

以上

【参考】

(1) ヒアリ (学名 : *Solenopsis invicta*)



大きさ 2.5mm~6mm

生息地 南米、米国、オーストラリア、ニュージーランド、マレーシア、台湾、中国南部など環太平洋諸国

(2) アカカミアリ (学名 : *Solenopsis geminata*)



大きさ 3~5mm

生息地 米国南部から中南米、世界各地の熱帯、フィリピン、台湾、沖縄本島

出典 : 環境省及び国立環境研究所